

文科省の萩原補佐が現状報告を 4 分程で説明した後、3 分程の質疑応答があり、その後第 18 回の議事録が承認された。

萩原補佐: すいません、あの、追加ですが、今日夕方韓国のロケットが、打ち上げられる予定で、一応その、5 時に打上げが行われる旨発表されたんですが、最初の情報ですと、報道ベースなので定かではない部分があります。何か問題があってですネ、打上げ作業が現在中断されている様であると云う事で、今日打上が行われるかどうかは未定です。

池上委員長: ファルコン、良く上がりましたヨネ。

萩原補佐: エエトですネ、あのー、色々アメリカ国内でも賛否両論である旨報道されてまして、まあ、あの、民間の方からすればですネ、完全に民間が開発したエンジンを使ったロケットが、打ち上がっているので、非常に悦ばしいと云う声明があるんですが、一方で、その、既存のですネエ、ロケットを運用してた会社が地元に住る様な議員の間からは、コンステレーションを止めて、斯う云う様な形でやる事がホントにダイジョブなのかどうかっての、未だ疑問であると。で、特にファルコン 9、打上げ大幅に遅れて、やっと其の試験機が打上がった段階なので、信頼出来るものなのかどうかはこれから未だ見なければいけないと云う様な事を仰ってる議員の方もいると。

青江: 否と云うのはどう云う事?

萩原補佐: はい?

青江: さっきの否の方はネ、未だ未だあの、ホントに確かかネと云

う、そう云う事だけですネ。

萩原補佐: 其れとですネ、あの、技術者の方の意見としてですネ、此の所定の 250 キロの軌道と言ってるんですが、事前にですネエ、どう云う飛行経路で、どう云う軌道に入れるって云うのがですネ、空軍がその、打上射場を貸すに当たってですネエ、聞いてはいたものの、チャンと発表してないんです。それでその、良く途上国だと、チャンとその、飛行経路を発表しないで、取敢えず跳んだ事だけを以て成功と言う様な事があって、其れは余り宜しくなくて、チャンとその、目的の飛行経路で目的の軌道に入ることが成功と呼ぶんではないかと云う様な事が謂われて居てですネ、そう云う意味でスペース X 社のものについてはあの、予めそう云う風にアナウンスがされてなかったのですネエ、あの、予定通り軌道に入ったと彼等は言ってますが、ホントにそうかどうかと云う処ですネエ、あのまあ、技術的な面で大丈夫なんでしょうかって云う、未だ心配してる声もあると。

池上委員長: あとあの、サービス 1、NEDO のサービス 1 で、あの、リチウム電池の実証やったですネ。其れが今生きてると云う事で、...

萩原補佐: エー、(後ろを振り返り) 今も生きてるか?

池上委員長: いや、生きてる。そうじゃなくて、あの、技術が活躍する。

萩原補佐: 技術は... 今回もリチウム電池を積んでます。

池上委員長: H - B にも乗っかる、FTV にも乗っかると。... あとあの、来週は「はやぶさ」の結果が分かる訳で御座います

んで、そうですネ。是非あの、朗報になることを祈念致しまして、今日の会議を終えたいと思います。

松尾参事官:今の「はやぶさ」の件なんですが、今、速報入って来まして、TCM - 4 は無事終了したと云う事で御座います。此れでイオンエンジンはもう、役割を終えた事になります。以上です。

池上委員長:後は自然任せ?

松尾委員長:あとはもう、其の儘入って来て、分離をして、パラシュートを開いて、着地をすると云う事になります。

池上委員長:アア、解りました、はい。...じゃあ、どうも有難う御座いました。